



CREATE HOPE
in the WORLD

1963年3月23日創立 週報2899号 第2946回例会

世界に希望を生み出そう

2024年(令和6年)1月24日

第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

1月は職業奉仕月間です

会長 有村 春房
幹事 久永 忠範
会報雑誌委員長 萩原 徹

2023-24年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

●例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
●事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5 F TEL: 099-223-5902 FAX: 099-223-7507

本日の主要プログラム クラブ協議会(上期報告・下期計画)

- ① ロータリーソング(手に手つないで) ② 会長あいさつ
③ 会務報告 ④ 出席報告 ⑤ ニコニコBOX披露

Reborn For The Future(1983-84年度)

会長 有村 春房

1983-84年度は高井敏治会長、木治屋克己幹事。高井会長は(株)タカイの取締役会長でいらしたようです。

この年度の週報を見ると会長アドレスが何号か毎にまとめて掲載され、会長がどのような卓話をされていたか初めて判るようになりました。第一回目の例会で高井会長は「これまで私は極力自分を表現しないようにつとめて参りましたが、これから1年間は方針を変えて、私の考えを皆さんにお話ししていきたい」といろいろな話題を用意された名古屋ロータリーの三宅東海銀行頭取の記事を例に出されています。

例に違わず、高井会長は1年間を掛けてネパールやヨーロッパに行かれた時の話や世界中の文化の違い、日本古来の風習、時には少し際どい話題も含めて古今東西の様々な話題を卓話にまとめられておられます。私が拝見した中では、9月8日の卓話で、普段ロータリー場で取り上げてはならない宗教の話をお話したいとして、R Iとカトリックの総本山であるバチカンが接近し始めたことを話されています。元々バチカンがロータリーはカトリックの教義に反するとしていたものが、なぜ接近し始めたのか理由は判らないとしながら、「勤勉に働くことが神に近づく道である」というプロテスタントの規範がロータリーの思想に影響を与えているのでは」と指摘されています。これは恐らくマックス・ウェーバーの「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」で、プロテスタントの多い国で資本主義が栄えていると唱えていることを指されたものと思われ、私も共感しました。いずれにせよ、ヨハネパウロ2世がポールハリス・フェローになり、R Iがヨハネパウロ2世に国際理解賞を贈呈するなど関係改善は良いことだと結ばれています。

高井会長の会長アドレスは次年度にロータリークラブあいさつ集「草の庵」として出版され、一般にも販売されていますので、非常に評価が高かったものと思います。また高井会長は当クラブ30周年記念誌にも「西クラブ創立の前後」と題してクラブのエピソードを数多く踏まえた文章を寄稿されています。私もこれを読んで、春山ジャスティンさんのことを知りました。やはり博識な会長さんだったのだと思います。

この年度の私は大学2年から3年に当たり、3年に上がる際にゼミを選択することになります。大学に入ってジャーナリスト志望となった私は迷いなく多田実先生のマスコミュニケーション研究ゼミを選択しました。多田先生は中央大学の予科から学徒出陣で硫黄島に配属され、負傷して本土に後送されたため生き残った経験をお持ちの方でした。戦後中央大学卒業後、読売新聞に入社。政治部長、編集局次長までお務めになられていました。ゼミの先輩で今有名な方としては、現在よくテレビに出演されている門田隆将さんが3期上にいらっしゃいました。

社会的にはこの年、P L学園が桑田・清原の1年生コンビの活躍で優勝、大韓航空機撃墜事件、ロッキード事件で田中角栄元首相に有罪判決、グリコ・森永事件などがありました。



会長
高井 敏治

第21年 (1983~84)

昭和58年7月~59年6月

《R I会長ターゲット》

みんなにロータリーを
みんなに奉仕を



幹事
木治屋 克己

前回の例会記録（1月19日分）

〈プログラム〉 鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会

2024年1月19日 新年の挨拶

鹿児島大学アカデミーロータリークラブ会長 岩元 正孝

新年あけましておめでとうございます。

私は鹿児島大学アカデミーロータリークラブの岩元です。

パンデミックの逆噴射がやっと終了したと思ったら、元旦の天災、2日の人災が発生しました。緊張感をもって2024年を過ごせということだと思います。

鹿児島市内12クラブの新年例会ゲストを紹介しします。鹿児島市長の下鶴隆央様、国際ロータリー2730地区ガバナー池ノ上克様にご臨席頂いています。後ほど卓話とスピーチをいただきます。

2023-2024ロータリー年度はゴードンRマッキナリー会長のもと「世界に希望を生み出そう」をテーマに掲げ、メンタルヘルス、バーチャル交換を通じた平和構築、女兒のエンパワーメントに取り組んできました。

さて、2023年は急なコーナーを廻ったような感じがします。デフレからインフレへ、円安の定着、ワーカー不足、国際紛争のエスカレート、自然災害の激甚化など多くの問題に直面しました。

今回の年始の挨拶では、特にウクライナ問題、パレスチナのハマスの問題、そして対話型A Iの登場が社会に与えるインパクトについて触れてみたいと思います。

まず、ウクライナ問題。冷戦後の米国の描いた世界秩序は完全に終了しました。新しい秩序を求めて世界は漂流します。回避しないと第三次世界大戦の危機が迫ります。私たちは国際社会として、平和的な解決策を模索し、安定と調和を取り戻すために協力する必要があります。

また、窮鼠猫を噛むハマスのテロ問題も深刻です。中東地域での緊張や紛争は地域全体に影響を及ぼし、人類にとって脅威となっています。国際社会は、対話と協力によって持続可能な解決策を見つけ出すために努力を重ね、対立を和らげる道を模索しなければなりません。

そして、対話型A Iの登場がもたらす社会へのインパクトについても考える必要があります。A Iの進化は私たちの生活やビジネスに大きな変革をもたらしましたが、対話型A Iの登場は特に注目に値します。

人間とA Iが対話をすることで、新たな機会や効率化が生まれる一方で、倫理やプライバシーの問題も浮き彫りになってきました。

このような変化の中で、私たちは柔軟で前向きな姿勢を持ち、課題に立ち向かうための努力を続けなければなりません。

国際社会としての連携や対話の重要性を再確認し、相互理解と協力を深めることが求められます。また、新しい技術の導入や利用にあたっては、倫理的な観点や社会的な影響を考慮し、持続可能な発展を目指さなければいけません。

2024年には、この技術がもたらすポジティブなインパクトを最大限に活用し、世界的な課題の解決に向けた知識共有と対話の推進に貢献していきたいと考えています。

新年が皆様にとって、健康、幸福、そして平和に満ちた一年になることを願っております。共に、より良い未来を築いていくために、ロータリアンとして私たちの対話を続けていきましょう。新たな年を迎えるにあたり、私たちは困難な課題に立ち向かう覚悟を持ち、共に協力し合いながら、平和と繁栄を追求するための努力を続けましょう。

皆様のご健康と幸福を心からお祈り申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。



次回予告 2月9日(金) 18:30～ 山形屋食堂

3クラブ(鹿児島・鹿児島西・鹿児島中央) 合同例会

1/31(水)は休会です

■前回の例会(1月19日)の報告

会員数	81(78)名
出席数	43名
出席率	55.13%

■12月20日例会の報告

出席率	61.54%
訂正出席数	55名
訂正出席率	70.53%

Zoomでの例会参加▶ ミーティングID：7119758631 パスコード：westrc ※入室の際は会員名が分かるように名前表示をお願いいたします
(社交室での昼例会)

市内RC例会プログラム

東RC	1月25日(木)	夜間例会	ホテルサンデイズ 鹿児島
北RC	1月25日(木)	未定	アートホテル 鹿児島
サザンランド R C	1月25日(木)	会員卓話	ホテル・レクストン 鹿児島
鹿RC	1月26日(金)	職場訪問 NHK	山形屋
鹿児島大学 アカデミーRC	1月26日(金)	休会	鹿児島大学 稲盛記念館

中央RC	1月29日(月)	職業奉仕賞授与式	山形屋
令和RC	1月29日(月)	クラブ協議会 上期報告・下期計画	ホテル・レクストン 鹿児島
東南RC	1月30日(火)	休会	サンロイヤル
城西RC	1月30日(火)	未定	ホテルサンデイズ 鹿児島
南RC	1月31日(水)	2/2(金) 夜間例会	サンロイヤル
西南RC	1月31日(水)	クラブ協議会	ビエント

鹿児島西RC Eメール・アドレス info@kagoshima-w-rc.jp
ホームページ・アドレス http://www.kagoshima-w-rc.jp/

R I のホームページアドレス https://www.rotary.org/
日本のホームページアドレス https://www.rotary.or.jp/
第2730地区ホームページアドレス https://www.2730rc.jp/

